

令和7年度三重県糖尿病対策懇話会 議事概要

日時：令和8年2月6日(金)18:30～19:45

開催方法：Web会議

出席者：座長 住田 安弘他委員9名

【概要】

(1) 第8次三重県医療計画における糖尿病対策分野の評価について

＜事務局説明概要＞

- ・資料1及び資料2に基づき説明を行った。

＜委員からの意見＞

- ・新規透析導入者について、原疾患の中で糖尿病性腎症による割合が全国より高い理由について、別の機会で見込み込んだ分析や検討が必要である。
- ・合併症である網膜症が減っていることから見ても古典的な糖尿病そのものによる透析導入患者は減少していると思われる。一方、糖尿病に高血圧が合併し、動脈硬化が進行し、透析に至るケースが増えているのではないかと。

(2) 各所属における令和6年度の実績及び次年度の取組方向について

＜事務局説明概要＞

- ・資料3、資料4に基づき説明を行った。

＜委員からの意見＞

- ・特定健診・CKDの認知度に関する住民意識調査結果の受診促進に必要な施策について、「受診の費用補助」、「かかりつけ医でも受診が可能であること」や「土日祝日に受診が可能であること」とあるが、実態と認識がずれているように思う。

＜各所属からの報告＞

- ・研修会の開催、糖尿病重症化予防事業、人材育成研修、受診勧奨等具体的な取組内容や工夫した点についての紹介と、次年度の取組予定等について紹介があった。

＜委員からの意見＞

- ・特定健診・特定保健指導における全国健康保険協会三重支部と県、医師会等との連携について、糖尿病対策推進会議で協議したい。

(3) その他

＜委員からの意見＞

- ・糖尿病の未受診者や治療中断者に早期介入し、医療機関へつなぐことについて、協力して取り組む必要がある。